

＼マスク生活で気になる口臭／

今こそはじめたい口臭検査



マスクの着用があたりまえとなり早2年。それと同時に、これまであまり意識することのなかった「口臭」を気にする方が増加しているそうです。今回は、口臭検査を導入されている3件のクリニックに、患者さんとの向き合い方や、取り組みの事例を伺ってきました。マスク無しの日常が戻るのはいま少し先になりそうな今、口臭検査を通して患者さんが自身の口腔内に関心に向けるためのヒントをお伝えできれば幸いです。

● Interview-1



ゆざわや歯科クリニック (栃木県宇都宮市ご開業)
鈴木 克昌 先生

口臭はデリケートな問題だからこそ、言葉の選び方にも気を付けています。

栃木県宇都宮市の大型商店街にある **ゆざわや歯科クリニック** 様。地域密着型の診療を30年近く続けてこれ、比較的若年層の患者さんを中心に厚い信頼を寄せられているクリニックです。今回は、口臭検査を始めようと思いついたきっかけや患者さんへの接し方で心掛けている点について、院長の鈴木克昌先生にお伺いしました。

30秒で簡単に検査できる点が決め手でした

当院で口臭検査を始めたのは2年半ほど前です。患者さんから口臭について相談されるケースが思いのほか多かったため、それに応えたいと思ったことがきっかけでした。

口臭測定器の導入にあたり、担当営業の方に機種選定について相談し、最終的にコンパクトで置き場所を選ばず、たった30秒で検査できる「プレストロンII」を選びました。プリンター内蔵のため、測定結果をその場で印刷してお渡しできますし、カルテにも貼っておけば簡単に記録を管理できるのでとても便利だと思います。

口臭検査は、問診票で希望された患者さんに対して、必ず個室で行っています。デリケートな問題ということもあり、院長の私よりスタッフが対応する方が些細な悩みも気軽に相談して頂けるようです。その際「口臭」という直接的な言葉は極力避けるようにし、「口の中がさっぱりしない感じですか？」などと表現を変え、少しでもストレスを和らげるよう配慮しています。



安心感を持ってもらえるよう、口臭検査は必ず個室診療室で行う。

口臭検査をきっかけとした定期来院患者数の増加

口臭検査の結果、特に所見なしとなるケースも多いのですが「検査して終わり」とならないように、定期的なプロフェッショナルケアと毎日のセルフケアの重要性は必ずご説明しています。例えば、定期健診を受けることによって、口臭だけでなく、むし歯の早期発見や歯周病の予防にも繋がるとお伝えすると理解して頂けることも多く、口臭検査をきっかけに定期健診に訪れるようになった新規の患者さんもいらっしゃいます。

また、当院HPのスタッフブログでは、口臭に関するトピックとして舌ブラシの選び方や使い方などを掲載しています。最近ではそうしたケアグッズだけをお求めに来院される患者さんも増えており、口腔内環境に対する関心の高さがうかがえます。

今後も、一人でも多くの方に自分の口に関心を持って頂けるよう情報発信を続けていきたいと思っています。口臭検査がきっかけとなって、衛生的な口腔状態の維持に努める患者さんが増えていくと嬉しいですね。



「プレストロンII」はすぐに検査結果が分かるのが良いですね。(鈴木院長)

口臭治療の専任チームとして、責任ある対応を心がけています。



尾島デンタルクリニック (群馬県太田市で開業)

高橋 啓純 先生 松浦 愛さん

群馬県太田市の国道沿いエリアの一角に構える 尾島デンタルクリニック 様。総勢80名を超えるスタッフを擁し、一般診療の他にも各種治療メニューを設け、多種多様な患者さんのニーズに対応されているクリニックです。

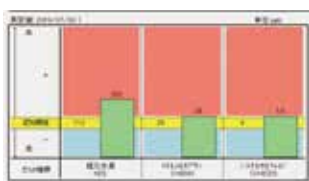
今回は、口臭治療チームに抜擢されたという高橋啓純先生と歯科衛生士の松浦愛さんに、実践の内容と口臭検査が果たす役割についてお話を伺ってきました。

患者さんに詳細なデータを示せる点が高評価

口臭検査では「オーラルクロマ CHM-2」(以下「オーラルクロマ」)を使用しています。これまでは他社の器械を使ってきたのですが、より詳細なデータを得られる機種はないかと検討し、約半年前に「オーラルクロマ」を導入することにしました。

機種選定にあたっては院長やスタッフ皆で勉強会を行い、操作性などについて意見を出し合いました。最終的に、①VSC(揮発性硫黄化合物)を構成する3種類のガスの成分濃度がグラフ化される点や、②治療ごとに口臭が減少していく様子が時系列で表示できるなど、詳細なデータを示せる点がスタッフ間で高く評価され、導入の決め手になりました。

口臭測定後のカウンセリングでは印刷したデータを見ながら結果をご説明するのですが、「グラフで表示されるのでとても分かりやすい」と患者さんからも好評です。



①VSCを構成する3種のガスの割合をグラフ化。各成分の割合を視覚的に示すことができる。



②口臭測定の結果を時系列で表示できる履歴画面。口臭が減少していく様子が一目で分かる。

専任者チームの発足

当院では歯周治療や小児歯科など、診療内容ごとに専任者チームを編成しており、「オーラルクロマ」導入を機に、Dr.2名、DH2名、DA1名からなる計5名の口臭治療チームが発足しました。まず外部セミナーで基本的なことを学んだうえで専門チームとして責任をもって対応にあたっています。検査結果に基づくカウンセリングはもちろん、検査前のご案内や呼吸サンプルの採取などのオペレーションについても、基本的に我々5名の専任スタッフがを行っています。

また、患者さんの不安な気持ちに寄り添い、些細な疑問にもすぐにお答えすることが大事だと考えているので、チーム全員でミーティングを実施して常に情報や知識を共有することを心掛けています。

マスク生活におけるニーズの高まり

最近ではマスクの着用が日常化してきたことに伴って、以前に比べて口臭を気にされる患者さんが増えてきたと感じます。特に口臭検査を希望する新規の患者さんが来られるケースが目立ってきており、中にはセルフチェック用の器械で測定し、問題ないことが確認できたにも関わらず心配だということで来院される方もいらっしゃいます。

そこで、初診のカウンセリング時には時間をかけて、いつから口臭があるのか、どんな時に口臭が気になるのかなど、細かく聞き取りを行います。やはり口腔内の疾患が原因となっていることが多いのですが、歯みがきのタイミングや嗜好品が原因の場合もありますので、生活習慣についてもアドバイスしています。その後、口臭測定を行います。数値的に問題がないことが分かるかと皆さんホッとされていますので、口臭の原因を突き止める以外に安心材料としても役立っていると思います。他の症状と異なり「におい」は客観的に判断しづらいため、測定結果が数値で示されるのは非常に有効ですね。



チェアサイドでは専用シリンジのみで呼吸採取ができるため、本体は準備室に常設している。

通院習慣の動機づけにも繋がる

しばらく定期健診から足が遠のいていた患者さんが、口臭検査後に継続的に健診にいらっしゃるようになったケースもあります。口臭検査をきっかけに自分の口腔内に関心を持つことで通院習慣の動機づけに繋がると感じましたので、もっと気軽に検査に来て頂けるようになると嬉しいですね。

検査数も徐々に増えてきており、今後糖尿病や肝臓疾患など、重篤な疾患に起因するような症例が出てくる可能性もゼロではありません。今後はそのような事態を見据えてスムーズに他科との連携を図っていけるよう準備しておきたいと思います。これからも技術や知識をアップデートしながら患者さんの幸せのために尽力していききたいと思います。



もっと気軽に口臭検査を受けてほしいと語る高橋先生(右)と歯科衛生士の松浦さん(左)

取材先の先生ご愛用の

口臭測定器

おすすめの口臭測定器をご紹介します。詳しい情報やdemoのご利用などがございましたら、お気軽に担当営業スタッフまでお声がけください！

Interview-1でご紹介

プレストロン II (株式会社ヨシダ) 定価: ¥ 398,000(税別)
製品寸法: 150(W) × 150(H) × 230(D) 重量: 2.5kg



ココがイチオシ

わずか30秒で測定完了、即表示！その場で印刷もOK

患者さんをお待たせせず、短時間で測定したい場合におすすめです。コンパクトなボディで置き場所を選びません。

Interview-2でご紹介

オーラルクロマ CHM-2 (株式会社日本歯科商社) 定価: ¥ 780,000(税別)
製品寸法: 280(W) × 170(H) × 385(D) 重量: 4kg



ココがイチオシ

口臭の3成分ガスを高精度で分離・測定！操作性も◎

測定結果のグラフ化や測定履歴の表示など、患者さんに伝わりやすいデータ管理が人気の機種です。



(医)ハートフル会
すまいる歯科/札幌駅前ペリオ・インプラントオフィス
(札幌市中央区ご開業)
院長 川端 一裕 先生

正確な診査診断のためには、口臭を「数値化」する口臭測定器は必須でした。

北海道札幌市中央区の医療法人ハートフル会 すまいる歯科様は、JR札幌駅から徒歩にて通院できる中心部にあり、自費診療・保険診療を問わず患者さんからの信頼が非常に厚いクリニックです。
今回は、院長の川端一裕先生に、口臭測定器を使用した患者さんとの信頼関係の築き方についてお話を伺いました。

初診時の検査として口臭検査も行っています

当院はクリニック名の一部に「ペリオ・インプラントオフィス」と銘打っているように歯周病治療に対して積極的に取り組んでおり、口臭に悩まれている患者さんも多く来院されます。そこで初診時の検査として、レントゲン検査や唾液検査に加え、「オーラルクロマCHM-2」(以下、「オーラルクロマ」)を用いた口臭検査も行っています。

歯科治療は検査に基づいた客観的な指標から導かれる正確な診査診断が重要である、をモットーとしている私にとって、口臭を「数値化」する口臭測定器の導入は必須でした。

この機種を選んだ理由は、以前勤務していた歯科医院で初代の「オーラルクロマ」を使用しており、使い勝手の良さを実感していたからです。

初診時の検査内容

レントゲン検査・細菌検査・歯周ポケット検査・唾液検査などで科学的に病態を把握・口臭検査



口臭検査は
歯科衛生士が
行っている

HSJグループ企業
社員がセレクトする

わたしのおすすめ

Henry Schein Private Brand

PB

商品

今号の担当者



アスカデンタルサプライ

田中 洋佑

担当エリア：
札幌市・御所市 ほか

私がおすすめる商品は…

ヘンリーシャイン
ダイヤモンドバー・カーバイドバー

です！

● 特におすすめしたいポイント

「HSダイヤモンドバー」は、強固なボンディングと高露出ダイヤモンド結晶により、優れた切削効率と耐久性があることが特徴です。豊富な形状ラインナップに加えて、ミディアム・ファイン・エクストラファインといった粗さも各種取り揃えています。「HSカーバイドバー」はジョイント部がなくチップングを軽減する構造になっています。タングステンカーバイド製なので防錆性と高剛性があります。カタログには用途別におすすめのバーが載っていますので、ご参考にして頂ければと思います。

● 実際に使用されたお客様のお声

西井歯科医院 院長 西井 祐二 先生 (奈良県御所市ご開業)



「HSダイヤモンドバー」は、種類が豊富で耐久性があり、コストパフォーマンスにも優れていると思います。プリスター包装で1本ずつ入っており、保管もしやすく使いやすい商品です。「HSカーバイドバー」は、メタルを高回転で切削した際に非常に跳ねにくく、折れにくいです。以前他社のものを使用していた際は頻りに跳ねていたため、助かっています。また、通常の1557よりもさらに切れ味のいいゴールドの1557T・1558Tはよりよい使用感で重宝しています。

実物大カタログのご用意がございます！担当営業までお声がけください。

今号を担当したのは…

ADS 株式会社 アスカデンタル サプライ
HENRY SCHEIN®

株式会社アスカデンタルサプライは、奈良県を営業エリアの中心とする歯科医療器材販売会社として、60年の歴史を歩んでまいりました。歯科医療の進歩により生じた新しいニーズに応えるべく、社員一同日々研鑽を積み、お得意様に対し優れた商品、最新の情報、まごころのサービスをご提供し、理想的な診療環境づくりをお手伝いさせて頂いております。

今号のおすすめ商品

※各種形態あり。

ヘンリーシャイン ダイヤモンドバー

ヘンリーシャイン カーバイドバー

高いパフォーマンスと長寿命を実現！

複数回のAC滅菌でも腐食の心配なし！



強固に結合したダイヤモンドをより多く露出させて切削時間を短縮！シャंकにはハンドピースへの負担を軽減させる高品質なステンレスティールを使用。



ヘッド、ネック、シャंकにジョイント部がなく、全てタングステンカーバイド製！ヘッド部からのチップングを軽減する構造で破壊耐性が◎

「歯科麻酔学」がもたらす安全で快適な歯科医療

藤沢ペリオ・インプラントセンター
雨宮啓先生 監修シリーズ
役立つ歯科麻酔学の知識

最終回 / 全12回



雨宮 啓 先生

藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター
CDAC (Clinical Dental Anesthesiologist Club) 代表

東京歯科大学を卒業後、大学院生として歯科麻酔学を専攻。今現在、藤沢歯科ペリオ・インプラントセンターを開設して12年が経ちました。今の私があるのは、白鳥清人先生と、歯科麻酔学との出会いがあったことです。そこで今回、大学を卒業するとなかなか学ぶことのできない「臨床歯科麻酔学」の大切さをお伝えしていきます。

立て続けに起きるアナフィラキシー

「役立つ歯科麻酔学の知識」の連載が2019年にスタートしましたが、ちょうどその2019年は私が記憶するだけでも3例のアナフィラキシーショック、低血圧症、血管迷走神経反射、過換気症候群などを立て続けに経験する年となりました。それまで血管迷走神経反射は年間に1・2例の経験はあるものの、アナフィラキシーショックは過去10年間を通して1例も経験がなかったにもかかわらずです。日頃の私の行いが悪いのかもしれませんがし・藤沢歯科としての医療安全管理の問題もあると思いますので改善すべきことを考えながらも、偶発症や合併症は「いつ」「どんな時」に遭遇するか歯科麻酔科医でもわからないものです。前号では、歯周外科時の「アナフィラキシーショック」の経験と、その対応方法をお伝えさせていただきましたが、今回はその2か月後に経験した症例をご紹介します。

患者さんは70歳代の女性で、奥歯にインプラント治療をしたいという主訴で来院されました。過去に何か所かのインプラント治療の経験があり、今回は歯周病が原因で欠損となった上顎左側6番欠損部のインプラント治療です。術前検査では血圧122/78、心拍数64/分と、特に問題なく、アレルギーや全身疾患など特質すべき事項はありません。手術は9:15から始める予定で、患者さんは8:55くらいに来院されたのですが、何回か経験されているインプラント埋入術でしたがとても緊張されている様子です。担当の歯科衛生士が「〇〇さん、体調はいかがですか？」と伺ったところ、「昨日は緊張であまり眠れませんでした…」と。「今日の手術は静脈内鎮静法で眠っているうちに終わりますからリラックスしててください」と、私が声掛けをして、術前クリーニングを行いました。手術が始まる前に抗生剤と鎮痛薬をお飲み頂き、お手洗いを済ませてからという場面でした。患者さんがトイレに入られて少し時間がたつてから「ドタン！」と、大きな音がしたのです。

おかしいと思ってドアをノックするのですが、反応はありません。女性スタッフに鍵を開けてもらうと、患者さんは顔面蒼白で床に横たわっていたのです。「大丈夫ですか？」とお声掛けしても返答する声は弱く、冷や汗をかいています。すぐに酸素ボンベと生体モニターを持ってきて装着すると血圧:63/22、脈拍数:83、SpO2:85%と、極度の血圧低下と呼吸困難を認めます。ただちに酸素を投与して、受付の方に「119番」通報して救急隊員を要請しました。緊急搬送された病院での2週間におよぶ対応によって一命を取り留めることができましたが、医師の話では、脳貧血用発作で倒れたか、抗生剤あるいは鎮痛薬によるアナフィラキシーショックが原因で倒れ、壁に頭と背中を打って倒れた際に「第三腰椎破裂骨折」して骨折部位からの出血によって、さらに血圧が低下したのでは、というお話です。いま考えるとゾッとする経験ですが、藤沢歯科にご勤務いただいている歯科医師、歯科衛生士、受付の皆さんの歯科麻酔学的配慮によって、患者さんへの対応が適切にできたと思います。



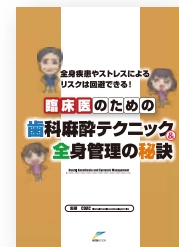
「歯科麻酔学」の知識をもっと身近に

偶発症を立て続けに経験することとなった2019年から、3年間にわたり「役立つ歯科麻酔学の知識」というメインタイトルで連載してまいりました。臨床に即した内容で歯科麻酔学の大切さをお伝えし、当初は6回で終了予定のところ、大好評の声にお応えして気が付けば12回の連載機会に恵まれ、そしてバックナンバーの問い合わせも多く頂くなど、歯科麻酔科医として本当に嬉しく思います。そこで今回、皆さまの歯科医院で手に取って見て頂けるように、日本歯科麻酔学会認定医・専門医のグループCDACで監修した『全身疾

患やストレスによるリスクは回避できる！臨床医のための歯科麻酔テクニック&全身管理の秘訣』の書籍が出版されます！私たち歯科医師だけでなく、歯科衛生士やスタッフの皆さまが、困った時すぐに調べやすいように、マンガでの解説とたくさんの写真を取り入れて、今までにない新しいコンセプトの書籍となっています。ぜひ、Henry Schein Japanグループよりお求めください。

NEW

『全身疾患やストレスによるリスクは回避できる！臨床医のための歯科麻酔テクニック&全身管理の秘訣』



インターアクション株式会社

安全で快適な歯科医療を提供する上で大切なことを5つのパートに凝縮！困った時にサッと確認できる、必携の一冊です！

4月上旬発刊予定！お求めは担当営業スタッフまで。

今回で「役立つ歯科麻酔学の知識」の連載は最終回となります。これまでのバックナンバーをご希望の場合は、弊社担当営業スタッフまでお声がけください。次号からは雨宮啓先生の新シリーズが始まります！どうぞご期待ください。

CDAC代表 雨宮啓先生よりメッセージ

次号からの連載企画は、全国で活躍するCDACメンバーが歯科麻酔学の教科書や論文に書いてある内容をどのように解釈して歯科臨床にフィードバックさせるのか・そんな視点で「歯科麻酔の大切さ」を皆さまにお伝えしていきます。誌面を通じて、皆さまにはもちろん、その先にいる患者さんに「安全で快適な歯科医療」を届けることができたら嬉しく思います。



歯科麻酔科医とのチーム医療でより安心・安全な歯科治療が可能になります！



株式会社TomorrowLink
代表取締役 濱田智恵子 先生

フリーランスの歯科衛生士として臨床に携わるとともに、歯科衛生士のスキルを通じた人財育成、歯科衛生士人事評価制度の導入などを支援する会社『株式会社TomorrowLink』を設立。歯科臨床コンサルタントとして、毎年1,000人近くの歯科衛生士と関わり、歯科衛生士の学びや成長、予防歯科を目指す歯科医院のサポートに尽力している。

昨今予防歯科が浸透しつつある中、歯科衛生士がいる歯科医院も増えています。中では治療・キュア(歯科医師)と予防・ケア(歯科衛生士)を分ける医院もありますが、それにはメリット・デメリットがあります。せっかくの「チーム医療」がデメリットによって機能しなくなることもあるのです。そこで、今回はキュア&ケアの「チーム医療」に焦点を当てて進めていきます。

キュア・ケアが分かれる メリット・デメリット

キュアとケアを分けることには様々なメリットがかなりあります。例えば、歯科衛生士が担当制で行うことで、患者さんと歯科衛生士との信頼関係が図りやすくなり、継続来院へと繋がります。同時に歯科衛生士は、自分が患者さんの担当衛生士であることを一層自覚するでしょう。また、アポイントをしっかりと分けることでキュア状況に左右されずに行うことができますし、歯科衛生士に必要な「自分のアポイント時間をマネジメントする力」や、「考えながら仕事をする習慣」もつきやすいです。一方でデメリットもあります。歯周治療&SPTやメンテナンスに入ると、歯科医師と歯科衛生士は患者さんに関してのコミュニケーションを取らなくなる傾向にあるのです。歯科医師としては「何かあれば言ってくるだろう」と歯科衛生士業務への関心が薄れやすく、歯科衛生士としては「確認して欲しいけど忙しいだろう」と考える、このようなすれ違いがコミュニケーション不足の要因でしょう。理想は歯科衛生士の施術後に歯科医師が必ずチェックすることですが、徹底している医院は少ないです。先生方は、「ケアを終了した後一斉に何人もの患者さんのチェックをお願いされるのは厳しい」と思われるかもしれません。しかしここでチェックをしないことはデメリットに繋がります。実際よくあるのは、継続来院していたの

にもかかわらず気づいた時にはかなり進行していた、というケースで、この場合歯科医師は「なぜこうなるまで気づかなかったのか?」と担当歯科衛生士に尋ねます。勿論歯科衛生士側で反省すべき点ではありますが、今回注目するのは、歯科医師がチェックによって進行を防げる可能性があったということです。患者さんが「第三者の目で診られないまま」継続来院していたことは、進行の原因のひとつなのです。歯科医師や歯科衛生士に関わらず誰にでもミスはあるものですが、そのミスを最小限にしておきましょうか。そのためにも医院内の連携が重要であると考えました。



デメリットの解決方法

もちろん、歯科衛生士が歯科医師と全く同じように判断出来れば問題ないですが、そこまでの状況判断が出来る方はなかなか多くありません。現在歯科衛生士に任せっぱなし、という医院さんには、下記3つの中のどれでもよいので実践して頂きたいです。

- ①毎回歯科医師が患者の口腔内をチェックする。
先生方も診療で忙しいなか、患者全員のチェックをするのは不可能と考えていらっしゃるかもしれませんが、もしチェックをするのであれば歯科医師のタイミングでケアに来ていただいても大丈夫です。歯科衛生士は検査やPTCの途中で手を止めることが可能です。
- ②毎回歯科医師に報告をする。
どの患者さんでも歯科衛生士からの報告を受け、先生方が最終指示を出してください。「●●さん△△の状況ですので前回同様2ヶ月後SPTでよろしいでしょうか?」と報告フォーマット

があればYESかNOで答えられると思います。ただし、ケアの人数が多く一度に大量の報告が来て大変な場合は、①の方がむしろ効率が良いかもしれません。③問題がなく安定していても定期的に歯科医師のチェックが入る。①や②を現時点で実行するのが難しい場合は、頻度を毎回ではなく、3ヶ月・半年に一回などと決めても良いと思います。必ず患者さんに担当医として関わり続けて頂ければうれしいです。

おわりに

トラブルの大半は歯科医師と歯科衛生士間での、患者さんに対するコミュニケーションの不足や診療システムの問題です。その問題、デメリットを連携力で解決して、歯科医師・歯科衛生士でのチーム医療を是非実現していただきたいと思います。

濱田智恵子先生の著書^レ

院長必読! 働きたい 働き続けたい歯科医院



クインテッセンス出版 定価¥5,000(税別)

院長が知らない「スタッフの本音」から逆算した医院運営の秘訣が満載!「本音を知る!」「育てる!」「評価する!」の3要素に分けて具体的に述べており、院長先生だけでなく、開業予定の先生も必読の一冊です!

ハマチエ式 歯科医院&スタッフがときめくチーフ育成メソッド



デンタルダイヤモンド社 定価¥3,500(税別)
歯科医院の成長に欠かせない「チーフ」ですが、有能で責任感のある方が多い一方、独りでたくさん悩みを抱えているケースも……。本書ではハマチエさんが迷えるチーフの悩みに耳を傾け、アドバイスを送ります!

歯科保健指導 180Answers



デンタルダイヤモンド社 定価¥3,200(税別)
著:濱田智恵子、片山章子、横山朱夏、青木薫
日々の歯科保健指導で悩みやすい36項目を取り上げ、経験豊富なCASKの4名それぞれの回答に加え、読者自身の答えも加えることで、1冊を通して180の答えが手に入ります。新人からベテランまで、あらゆる方が活用できる1冊!

DH 岡崎の
歯科材料の魅力 再発見!!
そうだったのか! 口臭ケア商品

今回はメインテーマで取り上げた「口臭」というキーワードを元に、口臭ケアグッズをご案内します。患者さんにご提案するセルフケア用品の参考にできれば幸いです。

外出先での口臭ケアグッズ

外出先でも手軽に口臭ケアが出来て人気!

株式会社モリタ **口中ケアタブレット**
江崎グリコ BREO EX [ブレオ EX]

大粒のタブレットで、表面がザラザラしています。この「ザラザラ」を利用して舌苔を除去するので、患者さんには舌の上でゆっくり舐めてもらうと◎。香味の効果で唾液も分泌され、お口の中がスッキリします。もちろんシュガーレスです。

定価: ¥660(税別) 希望患者価格: ¥760(税別)



においの強さを簡単にセルフチェック!

株式会社モモセ歯科商会 **エチケットチェッカー**
タニタ プレスチェッカー EB-100

息を吹きかけるだけでお口のおいの強さを確認できます。判定結果は6段階(0~5レベル)、3つのLEDランプが点灯、点滅してお知らせしてくれます。ブザー音は出ない設計で、バイブレーター振動とLEDランプで測定~結果まで分かるようになっています。外出先のパウダールームなどでも気軽に測定できます。

定価: ¥5,250(税別) 希望患者価格: ¥6,000(税別)



プレスチェッカーは、においの強さを判定する商品です。香料のあるマウスウォッシュや歯磨剤使用後も判定数値が高く出るので、何もない時に測定すると、本来のお口のおいが判定されやすいです。お出かけ先でも手軽に口臭ケアやチェックができる商品は、動機づけにも役立ち、人との会話を楽しくしてくれるアイテムです。



岡崎より

口臭の原因 VSC(揮発性硫黄化合物)をおさらい

- **メチルメルカプタン**
 代表的な口臭原因物質で、特に歯周病菌によって産生されます。起床時、空腹時にも強く発生する場合があります。生臭く、野菜が腐ったような臭いです。
- **硫化水素**
 メチルメルカプタンの次に多い口臭原因物質で、多くの細菌種(歯や舌、粘膜に付着したプラークなど)から産生します。卵が腐ったような臭いです。
- **ジメチルサルファイド**
 食べたものを消化する過程で発生する口臭原因物質です。肝臓疾患などの全身疾患由来が原因で発生する場合があります。キャベツが腐ったような臭いとも例えられます。

これらが複雑に混ざり合い口臭になります

自宅での口臭ケアグッズ

茶カテキンが主成分のブラークリムーバー

株式会社ヨシダ **オーラルリンス**
ピュリフレッシュ ウノ ティーウォッシュ

カテキンはタンパク質(プラークや舌苔)を集めて固める作用があります。洗口後に吐き出したリンスをチェックすれば、汚れを視覚的に確認でき、患者さん自身もお口の状態が分かりやすいです。また動機づけにも役立ちます。

今回紹介しているのは「ウノ・1」ですが、シリーズラインナップで2、3もあります!

定価: ¥2,200(税別) 希望患者価格: ¥2,800(税別)



ハイザックRペースト併用で効果UP!

株式会社ビーブランド・メディコーデンタル **舌ブラシ**
HI-ZAC ハイザック舌ブラシ

舌を傷つけにくい微細毛を使用しており、1穴には約150本の柔らかい毛が植毛されています。同社から発売されている歯磨剤のハイザックRペースト(塩化セチルピリジニウム(CPC)配合)を併せて使えば、より効果の高い舌ケアが期待できます。

ハイザック舌ブラシ希望患者価格: ¥230/本(税別)
 ハイザックRペースト希望患者価格: ¥1,500/本(税別)



今回紹介したブラシ型の舌ブラシは、ペーストやジェルを併用する際に舌に広げやすく、歯ブラシと同じような形状なので、初めての方も使いやすいタイプです。舌ブラシは各社より様々な形状、材質のものが販売されていますので、目的に合ったものを選定し、患者さんに使っていただくと良いですね。



岡崎より

HSJグループ各社のご案内

- **札幌歯科器材(株)** 本社: 札幌市中央区南3条西9-999 TEL: 011-231-4033
 釧路支店・帯広営業所・北見営業所・旭川営業所
- **ヘンリーシャインジャパンイースト(株)** 本社: 東京都台東区台東2-23-7 TEL: 03-3832-8241
 宇都宮支店・水戸支店・松戸支店・千葉支店・上野支店・古河支店・福島支店・世田谷支店・練馬営業所
 横浜支店・前橋支店・厚木支店・大宮支店・東大和支店・つくば営業所
 仙台支店・盛岡支店・新潟支店・上越支店・長岡営業所・新潟大学歯学部売店・長野営業所
- **(株)デントオール** 本社: 名古屋市千種区仲田1-9-23 TEL: 052-733-1781
 三重支店・岐阜支店・東濃営業所
- **(株)アスカデンタルサプライ** 本社: 奈良市北永井町372番地 TEL: 0742-61-6480
- **(株)オリエンタル歯科器材** 本社: 大分市今津留3-16-18 TEL: 097-558-7507
 福岡支店・延岡営業所・宮崎営業所・北九州営業所・長崎営業所・熊本営業所・鹿児島支店

Heading for the future dentistry

HSJe-Premium倶楽部

勤務医様対象

この度、勤務医様向け勉強会「iG21」が「HSJe-Premium倶楽部」に名称変更致しました。ご登録無料で定期的にイベントやセミナー等のご案内を郵送しております。当倶楽部の詳細、開催予定のセミナーは右下のQRコードよりご確認ください。

- **セミナーお申し込み受付中!**
 (先着順での受付・一部有料セミナーがございます)
- ・4月10日(日)開業前の事前準備が成功の鍵! ドクターズライフプラン
- ・5月22日(日)開業を考え始めてから開業するまで。そして5年



HSJe-Premium倶楽部

編集後記

HENRY SCHEIN Information vol.12

6年前の日本歯科医師会の調査によると、歯や口の悩みトップ3は「ものが挟まる」「歯の色」「口臭」でした。この調査で興味深かったのは配偶者の口臭で、夫は年代と共に妻の口臭が気にならなくなるが、妻は夫の口臭がずっと気になる、という結果です。臨床先の医院で「夫の口臭が気になる」と奥様に連れてこられた旦那様がいたことを思い出しました。口臭を軽く歯科医院受診、をもっと増やしたいですね。(MS)

(参考)公益社団法人 日本歯科医師会 https://www.jda.or.jp/pdf/DentalMedicalAwarenessSurvey_h28_v3.pdf